

土地改良広報



4月号表紙写真

第10回みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト

宮城県知事賞

作品名：『豊かな大地』

撮影地：宮城県蔵王町

Contents

- 第64回 通常総会を開催しました
- 令和5年度 水土里ネットみやぎ予算が決定しました
- 第64回 全国水土里ネット表彰式が開催されました
- 第10回 みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト審査発表！！

土地改良区めぐり

シリーズ41 ～大貫土地改良区

4 月 号 目 次

— N O . 6 3 1 —

トピックス

- P3 令和4年度 理事会、監事会を開催しました
- P4 第64回 通常総会を開催しました
- P6 令和5年度 水土里ネットみやぎ予算が決定しました
- P7 第64回 全国水土里ネット表彰式が開催されました
- P8 農林水産大臣表彰受賞 仙台東土地改良区の紹介
- P9 令和4年度 土地改良区総務課長・事務局長会議を開催しました
- P9 農業水利施設ストックマネジメント研修会を開催しました
- P10 令和4年度 宮城県農業用ため池管理技術研修会を開催しました
- P10 男女共同参画の推進について

土地改良区めぐり

- P11 土地改良区めぐり 大貫土地改良区 シリーズ41

おしらせ

- P12 第10回みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト審査発表！！
- P14 本会資格取得者
- P14 本会会員代表者の就退任関係
- P14 東日本大震災に係る換地業務について
- P15 用水路やため池での水難事故に注意！
- P16 人事異動
- P17 ため池サポートセンター
- P18 連合会日誌（1月～3月）
- P18 今後の行事予定（4月～6月）

土地改良歴史資料室について

土地改良事業では多くの技術図書が作成されており、農業農村整備における技術の変遷や地域の特徴などが記載された貴重な文献です。

水土里ネットみやぎでは土地改良事業に関する図書や資料を集めて集中管理をしています。広く県民の方々に土地改良事業の認識を深めていただく事を目的として、土地改良歴史資料室をご利用ください。

【URL】 <http://www.mlw.or.jp/news/8089/>



令和4年度 理事会を開催しました

第5回理事会

2月16日、第5回理事会を開催し、以下の6議案が上程され、慎重なる審議を行った結果、原案のとおり承認可決されました。

また、事務局からの報告事項として「今後の行事予定」、「第64回通常総会の開催方法（案）」、「第64回全国土地改良功労者等表彰」、「農地・農業用施設災害復旧事業に係る業務受託料の算定（改正案）」などについて報告し、理事会を終了しました。第5回理事会に提出した議案は以下のとおりです。



第5回理事会の様子

- | | |
|-------|----------------------------|
| 議案第1号 | 令和4年度一般会計収入支出補正予算の専決処分について |
| 議案第2号 | 職員就業規則の一部改正について |
| 議案第3号 | 諸規程の一部改正について |
| 議案第4号 | 生涯設計手当規程の制定について |
| 議案第5号 | 第64回通常総会提出議案について |
| 議案第6号 | 第64回通常総会の日時及び場所について |

令和4年度 監事会を開催しました

第5回監事会

2月16日、第5回監事会を開催し、令和4年度における受託事業の変更や補助指導事業に係る科目新設等の1議案が上程され、慎重なる審議を行った結果、原案のとおり承認可決されました。第5回監事会に提出した議案は以下のとおりです。



第5回監事会の様子

- | | |
|-------|----------------------------|
| 第1号議案 | 令和4年度一般会計収入支出補正予算の専決処分について |
|-------|----------------------------|

第64回 通常総会を開催しました

3月22日、宮城県土地改良会館5階大会議室において、水土里ネットみやぎ『第64回通常総会』を開催しました。

総会では、関係各機関より来賓を迎え、多数の会員が出席する中、主催者を代表して伊藤康志会長より、「我が県の農村地域は農業従事者の高齢化や減少化などによりさまざまな課題を抱えている。また、東日本大震災や令和元年東日本台風などに代表される大規模地震や豪雨災害の頻発化・激甚化が懸念されており、ため池等の耐震化や、農地・農業水利施設を活用した「流域治水」に取り組むなど、国土強靱化が重要な課題となっている。国内有数の食料供給基地である我が県においては、農業を魅力ある産業として担い

手に引き継いでいくため、農地の集積・集約、大区画化・汎用化などの整備やスマート農業の推進など、農業農村整備事業の継続的・安定的な発展を推進して行かなければならない。水土里ネットみやぎとしても、国や県、市町村及び関係団体との緊密な連携を図りながら、積極的に貢献していく。」と開会挨拶を述べました。

また、来賓を代表し、坂本修東北農政局長代理として清野哲生東北農政局次長、村井嘉浩宮城県知事代理として伊藤紳農政部技監兼副部長、菊地恵一宮城県議会議員代理として池田憲彦宮城県議会副議長よりご祝辞をいただきました。続いて、全国水土里ネット会長会議顧問進藤金日子参議院議員、宮崎雅夫参議院議員よりビデオメッセージが披露されました。

議事では、柴田郡村田町外一町澄川土地改良区の上田万作一理事長が議長に選任され、第1号議案から第11号議案までの11案件が上程され、慎重審議の結果、全議案承認可決されました。総会決議について佐藤稔副会長から案の朗読提案が行われ、採択決定となりました。最後に佐藤稔副会長が閉会挨拶を述べ、総会の一切を終了しました。第64回通常総会の提出議案は以下のとおりです。



伊藤会長の開会挨拶



第64回通常総会の様子

- 第1号議案 令和3年度事業報告の承認について
- 第2号議案 令和3年度一般会計収入支出決算の承認について
- 第3号議案 令和3年度財産目録の承認について
- 第4号議案 令和4年度一般会計収入支出補正予算の理事会専決処分に係る報告承認について
- 第5号議案 宮城県土地改良事業団体連合会定款の一部変更について
- 第6号議案 宮城県土地改良事業団体連合会規約の一部変更について
- 第7号議案 令和5年度事業計画について
- 第8号議案 令和5年度一般会計収入支出予算について
- 第9号議案 令和5年度役員報酬について
- 第10号議案 令和5年度経費の賦課徴収方法について
- 第11号議案 令和5年度取引先金融機関及び一時借入の方法について

決 議

新型コロナウイルス感染症や深刻化するウクライナ情勢等により世界経済は、穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇など、大きな影響を受けるとともに、地球規模の異常気象により大規模災害は世界各地で発生しており、このような顕在化するリスクに対しては、我が国の食料自給力の維持向上など、国民生活の基礎である食料安全保障の確立が求められている。我が県の農村では、農業従事者の高齢化・減少や農業水利施設の電力料金高騰等により、農地・農業用施設の管理が困難になるなど、様々な問題に直面している。農業を次世代の担い手にとって魅力ある産業としていくためには、農業の成長産業化に向け、農地の集積・集約、大区画化、汎用化等の農地整備や将来を見越した適時適切な農業水利施設等の維持・更新が必要となっている。

加えて、ため池を含む農業水利施設等の老朽化が進行する中、東日本大震災、令和元年東日本台風や令和四年七月豪雨などに代表されるように、大規模地震や豪雨災害の頻発化・激甚化が懸念されており、国民の生命と財産を守るためにも、ため池等の耐震化や田んぼダム等の農地・農業用施設を活用した「流域治水」に取り組むなど、農村地域の防災・減災対策の推進を通じた国土の強靱化が極めて重要である。

一方、農村地域は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響を教訓にした、農村居住や農泊など、都市と農村との交流促進としての価値が改めて高く評価されている。また、国内有数の食料供給基地である我が県においては、沿岸部における東日本大震災の復興整備が進み、内陸部との整備格差が顕在化するなど、県内の均衡ある発展は喫緊の課題であり、農業農村整備事業の計画的で安定的な推進が必要不可欠となっている。

このような中、水土里ネットは改正土地改良法に伴う複式簿記会計の導入を始め、男女共同参画推進等の多様な人材の参画による組織運営体制の強化など、新たな時代にふさわしい水土里ネットの創造に向けて、しっかりと対応しなければならない。土地改良関係予算は、『闘う土地改良』の旗印の下、組織を挙げて様々な活動を行った結果、令和四年度第二次補正予算と令和五年度当初予算を合わせ、六千百三十四億円を確保することができた。しかし、当初予算の割合は七割程度に留まっており、計画的・安定的な事業実施に向けては、当初予算での予算確保を図るよう、引き続き強力に要請を行っていく必要がある。我々水土里ネットは、国、県、市町村及び関係農業団体との連携を深めながら、国が示した農政の展開方向を踏まえ、活力ある農業・農村の実現と食料供給力の強化のため積極的な貢献を果たしていく覚悟である。

以上のことを踏まえ、ここに水土里ネット関係者が一致団結して左記事項の実現を図り、農業農村整備を推進していくことを総会の名において決議する。

記

1. 農業競争力の強化を実現するため、高収益作物の導入や米の需給安定に係る麦・大豆等の生産拡大、農地集積・集約化を促す農地の大区画化・汎用化等の生産基盤整備をより一層推進すること。
2. 農村地域の国土強靱化のため、排水機場や防災重点農業用ため池など、農業水利施設の長寿命化及び豪雨・耐震化対策等を一層推進するとともに、田んぼダムなど流域治水の推進に向けた必要な支援措置を強化すること。
3. 気象変動による豪雨被害の頻発化・激甚化、農業構造や営農形態の変化等に適切に対応できるよう、電気料金や燃料価格等の高騰など厳しい経済環境等も踏まえ、農業水利施設の維持管理に関する支援を強化すること。また、大規模災害からの復旧・復興にあたっては、早急に対応するとともに、再度災害防止のための措置を講ずること。
4. 改正土地改良法で措置された新たな制度の適正な運用のための支援を強化するとともに、土地改良区の男女共同参画の取り組みや運営基盤の強化に対する支援を充実すること。また、水田の畑地化を進めるに当たっては、水田活用の直接支払交付金の見直しなどが土地改良に与える影響を十分に踏まえ、引き続き必要な措置を講ずること。
5. 多面的機能支払制度の推進に当たっては、農地、水路、農道等の地域資源活動を推進するため、十分な予算の確保とともに、取組を一層発展させるため、水土里ネットが有する技術、経験など持てる能力を十分活用できる支援措置を強化すること。
6. 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う新しいライフスタイルの変化に対応できるよう、都市と農村との交流拡大や農村定住促進など、農業農村の魅力を活かした農村振興施策を推進すること。
7. これら事業を計画的・安定的に推進するため、令和六年度当初予算では、食料安全保障の強化に向けて、新型コロナウイルス感染症対策等予算の影響を受けることなく、現場のニーズに十分応えられる規模を確保すること。

令和5年3月22日

宮城県土地改良事業団体連合会
(水土里ネットみやぎ)
第64回 通 常 総 会

令和5年度 本会予算が決定しました

～総額18億5千4百万円（対前年比99.6%）～

3月22日の第64回通常総会に『令和5年度の一般会計収入支出予算案』を上程し、原案のとおり承認可決されました。予算は、当期収入合計、当期支出合計とも令和4年度対比で99.6%と前年の水準をほぼ維持しております。

令和5年度 収入支出予算総括表

収入の部

（単位：千円）

科 目	予算額	前年度 予算額	比較増△減	前年対比	付記
1. 一般管理収入	34,893	34,696	197	100.6%	
2. 補助指導事業収入	11,432	10,882	550	105.1	
3. 受託事業収入	720,100	930,100	△ 210,000	77.4	
4. 維持管理適正化事業収入	565,089	569,805	△ 4,716	99.2	
5. 農道台帳管理事業収入	3,150	3,150	0	100.0	
6. 土地改良基金事業収入	53,630	53,610	20	100.0	
7. 農家負担金軽減対策事業収入	106,099	143,030	△ 36,931	74.2	
8. 水土里情報システム運営事業収入	7,500	7,500	0	100.0	
9. 基本財産運用収入	850	850	0	100.0	
10. 特定資産運用収入	2,064	2,064	0	100.0	
11. その他の収入	533	33	500	1615.2	
12. 特定資産取崩収入	348,640	105,260	243,380	331.2	
13. 固定資産売却収入	10	10	0	100.0	
14. 出資金等戻り収入	10	10	0	100.0	
当期収入合計（A）	1,854,000	1,861,000	△ 7,000	99.6	
前期繰越収支差額	838,276	907,435	△ 69,159	92.4	
収入合計（B）	2,692,276	2,768,435	△ 76,159	97.2	

支出の部

（単位：千円）

科 目	予算額	前年度 予算額	比較増△減	前年対比	付記
1. 一般管理支出	218,288	218,485	△ 197	99.9%	
2. 補助指導事業支出	11,432	10,882	550	105.1	
3. 受託事業支出	615,040	640,250	△ 25,210	96.1	
4. 維持管理適正化事業支出	564,693	569,805	△ 5,112	99.1	
5. 農道台帳管理事業支出	3,150	3,150	0	100.0	
6. 土地改良基金事業支出	53,700	53,680	20	100.0	
7. 農家負担金軽減対策事業支出	106,099	143,030	△ 36,931	74.2	
8. 水土里情報システム運営事業支出	7,500	7,500	0	100.0	
9. 基本財産取得支出	10	10	0	100.0	
10. 特定資産取得支出	86,538	66,518	20,020	130.1	
11. その他の支出	156,520	116,670	39,850	134.2	
12. 固定資産取得支出	1,020	1,010	10	101.0	
13. 出資金等支出	10	10	0	100.0	
14. 予備費	30,000	30,000	0	100.0	
当期支出合計（C）	1,854,000	1,861,000	△ 7,000	99.6	
当期収支差額（A）－（C）	0	0	0	—	
次期繰越収支差額（B）－（C）	838,276	907,435	△ 69,159	92.4	

全国水土里ネット表彰式が開催されました

3月23日、「第64回全国土地改良功労者等表彰」並びに「農業農村整備優良地区コンクール表彰」の各表彰式が東京都千代田区の砂防会館別館「シェーンバッハ・サボー」において開催されました。

全国土地改良功労者等表彰は、永年にわたり土地改良の発展、推進に多大な貢献をされた土地改良関係者（団体または個人）に授与されるものです。

本県からは、全国土地改良功労者等表彰の農林水産大臣表彰として仙台東土地改良区が受賞されました。

また、団体表彰の全土連会長賞として、蔵王町土地改良区と階上大谷土地改良区が受賞されました。個人表彰では、役員表彰として名取土地改良区理事の菅野清蔵氏、階上大谷土地改良区理事長の鈴木敏榮氏、北上川沿岸中田地区土地改良区理事長の千葉武男氏が受賞されました。職員表彰としては名取土地改良区元総務課長の齋藤広氏、大崎地域水管理協議会（鳴瀬川沿岸土地改良区）事務局長の佐々木孝樹氏がそれぞれ受賞されました。

農業農村整備優良地区コンクールの全土連会長賞としては、色麻町高城地区の農事組合法人下高城ふぁあむが表彰されました。

受賞されました関係機関並びに関係者の方々には、心よりお祝い申し上げます。



全国水土里ネット二階会長の挨拶



本県の表彰者

～第64回全国土地改良功労者等表彰～

農 林 水 産 大 臣 表 彰	仙台東土地改良区
団体表彰 全土連会長賞	蔵王町土地改良区 階上大谷土地改良区
個人表彰 役 員 表 彰	菅 野 清 蔵 氏（名取土地改良区理事） 鈴 木 敏 榮 氏（階上大谷土地改良区理事長） 千 葉 武 男 氏（北上川沿岸中田地区土地改良区理事長）
職 員 表 彰	齋 藤 広 氏（名取土地改良区元総務課長） 佐々木 孝 樹 氏（大崎地域水管理協議会〔鳴瀬川沿岸土地改良区〕事務局長）

～農業農村整備優良地区コンクール表彰～

全 土 連 会 長 賞	色麻町高城地区 農事組合法人 下高城ふぁあむ
-------------	------------------------

農林水産大臣表彰受賞

～ 第64回全国土地改良功労者等表彰 優良土地改良区 ～

仙台東土地改良区

仙台東土地改良区の位置、沿革等

仙台東土地改良区は、宮城県のほぼ中央に位置し、北は七北田川、南は名取川に接し、太平洋と仙台市市街地に囲まれた東西約5km、南北約9kmの仙台平野と称される都市近郊の平坦な水田地帯である。

昭和29年に設立された前身の仙台市六郷土地改良区と仙台市七郷土地改良区が、平成8年に「仙台東土地改良区」として新設合併によって設立され、受益面積2,143ha（組合員数2,104名）を管理している。

事務所所在地	宮城県仙台市
設立年月	平成8年4月
地区面積	2,143ha
理事長名	佐藤 稔



勝俣農林水産副大臣からの表彰状授与

仙台東土地改良区の功績

- 1) 平成23年3月に発生した東日本大震災において受益地の約8割が被災し、土地改良施設のほとんどが未曾有の被害を受けたが、この状況の中、県内各地に避難した組合員等に復興に向けたほ場整備事業の必要性を役員等が一丸となって粘り強く説き歩き、関係者の合意形成を図った。災害復旧関連区画整理事業を積極的に進め、震災前から抱えていた課題の解決も含め、管内の創造的な復興を成し遂げたのは、常に将来を見据え、使命感を持って昼夜奔走した土地改良区関係者全員の成果である。
- 2) 沿岸部の軟弱地盤が広がる平坦地では、排水河川水位が潮位の影響を受け、難しい用排水施設操作を強いられる地形条件であるが、用水の安定供給や農地及び市街地の内水排除という重責に対しても、土地改良事業を効果的に活用しながら真摯に取り組んでいる。また、競争力のある攻めの農業で収益性の高い農業を実現するため、法人設立や農地中間管理事業等の活用による担い手経営体への農地集積を推進するなど、地域の農業振興にも積極的に関わっている。
- 3) 賦課金等の負担軽減対策事業、太陽光発電などへの積極的な取り組みや組合員等へ農地情報の提供に対する迅速な対応、農地管理や地図情報システムの導入など、絶えず土地改良区運営の合理化や効率化に取り組んでいる。
- 4) 関係農業団体や県、市をはじめ地域住民とも密接に連携しながら、都市近郊における農業・農村の持続的な発展と多面的機能の発揮、農村環境の保全はもとより、21世紀土地改良区創造運動の推進や「疏水百選」にも選定された江戸時代の歴史遺構「六郷堀」、「七郷堀」を地域内外に知らしめる活動を展開するなど、地域農業のみならず、地域社会の発展・振興に大きく貢献している。

こうした土地改良区の取り組み姿勢は、他の土地改良区の模範となるものである。

土地改良区総務課長・事務長会議を開催しました

1月19、20日の2日間、仙台市太白区のホテルニュー水戸屋において、県内25土地改良区の参加のもと、「土地改良区総務課長・事務長等会議」を開催しました。

会議では、「土地改良団体における男女共同参画」、「電気料金高騰に係る土地改良区支援事業」などについて、本会浅野専務理事が情報提供し、座長となって意見交換を行いました。

意見交換の中では、土地改良区から本会に対し意見や要望が出され、主に令和5年度の電気料金等に対する支援事業継続や畑地化促進事業に関する情報提供や支援依頼、未収賦課金問題に関する理解向上に向けた研修会の開催、今後の施設維持管理の指導支援の要望がありました。

講演の部では、日本水土総合研究所の堀畑総括技術監より、「東北の今後の農業農村を考える」をテーマに講義をいただきました。農業農村整備事業における東北地方と他地域の違いや高収益作物の状況などについて興味深いお話をいただきました。



会議の様子

農業水利施設ストックマネジメント研修会を開催しました

3月2日、宮城県土地改良会館5階大会議室において、県内各土地改良区から35名参加のもと、「令和4年度第3回農業水利施設ストックマネジメント研修会」を開催しました。

本研修会は、土地改良区体制強化事業（基幹水利施設保全管理技術向上研修）において年3回実施する研修会であり、3回目の研修は2回目までの結果を踏まえ、機能保全計画書作成の研修会を実施しました。

研修会の内容等は次のとおりです。

研 修 内 容	講 師 名
宮城県農業水利施設の機能保全に関する実施方針について	宮城県農村整備課 及川主査
研修の趣旨の説明、機能保全計画書作成演習	水土里ネットみやぎ 中川副班長
農林水産省における排水ポンプの管理に向けて	東北農政局土地改良技術事務所 栗田所長



研修会の様子

宮城県農業用ため池管理技術研修会を開催しました

1月26、27日の2日間、仙台市、大崎市の2会場において、宮城県内の農業用ため池管理者を対象とした「宮城県農業用ため池管理技術研修会」を開催しました。

本研修会は、農業用ため池管理者の管理技術の向上を目的としており、講師として兵庫県農林水産部農地整備課の野村純和氏をお招きし、兵庫県のため池防災・減災対策について、ため池管理・保全対策、ため池保全県民運動の展開等について講義を行いました。



研修会の様子

【研修会の日程及び会場】

日 程	会 場	参加人数
1月26日（木）	大崎会場（古川事業所3階会議室）	23名
1月27日（金）	仙台会場（宮城県土地改良会館5階大会議室）	23名

男女共同参画の推進について

今、はじめる。まずはあなたの土地改良区から—



いざ、スタート。2025年度に向けて—
この町の土地改良は、みんなで支え合う

女性理事
登用

2025年度までに
女性理事が占める割合を0.6%→10%以上に！

農業・農村の振興を支えてきた土地改良を、次世代につなげるのが我々の役目です。現代社会を生きていくために、土地改良を担う組織にはいろいろな人材の参画が必要です。土地改良の新たな発展へ、共に進んでいきましょう。

成果目標

全国の土地改良区（土地改良区連合会を含む）において、2025年度までに女性理事が占める割合を10%以上に、理事に占める女性の割合を10%以上に。

組合員だけでなく、員外理事でもOK

組合員からの参画が難しい場合、員外理事制度も活用できます（定款に定められた理事定数の枠の範囲で）。組合員の参画、会計士、元議員や町内会に属している方、他にも農業関係で関係性を築いている方などの参画が期待できるのではないのでしょうか。



女性職員
登用

働く場を、再点検

これを機に、労働災害防止委員会も含め、改めて働く場所を見つめませんか？ 意思疎通の思い込み（お家入札や電話の次ぎは女性、外資は男性など）はありませんか？ 育児・介護制度の整備、通勤や通勤経路のフォローなど、できるところから改善を、誰もが活躍できる、そして人と地域に優しい土地改良へ。



全国水士里ネット・都道府県水士里ネット

いざ、スタート。
2025年度に向けて—



今、はじめる。まずはあなたから—
この町のみんなが
参加できる土地改良へ

女性理事登用

2025年度までに
女性理事が占める割合を10%以上に！

農業・農村の振興を支えてきた土地改良を、次世代につなげるのが我々の役目です。現代社会を生きていくために、土地改良を担う組織にはいろいろな人材の参画が必要です。土地改良の新たな発展へ、共に進んでいきましょう。

成果目標

全国の土地改良区（土地改良区連合会を含む）において、2025年度までに女性理事が占める割合を10%以上に、理事に占める女性の割合を10%以上に。

組合員だけでなく、員外理事でもOK

組合員からの参画が難しい場合、員外理事制度も活用できます（定款に定められた理事定数の範囲で）。組合員の参画、会計士、元議員や町内会に属している方、他にも農業関係で関係性を築いている方などの参画が期待できるのではないのでしょうか。



女性職員登用

働く場を、再点検

これを機に、労働災害防止委員会も含め、改めて働く場所を見つめませんか？ 意思疎通の思い込み（お家入札や電話の次ぎは女性、外資は男性など）はありませんか？ 育児・介護制度の整備、通勤や通勤経路のフォローなど、できるところから改善を、誰もが活躍できる、そして人と地域に優しい土地改良へ。



全国水士里ネット・都道府県水士里ネット

土地改良区めぐり

大貫土地改良区

シリーズ
41

土地改良区の概要

本地域は、宮城県北部の大崎平野東北部に位置し、加護坊丘陵地の北側である山王川流域沿いの東西に細長い耕地となっています。南北を丘陵地に挟まれ、西に高く、東に緩やかに傾斜しており、地区内の水源は山王川本流や支流から注ぎ入れる4つのため池と天水を活用しています。

本改良区は、遠田郡大貫村大貫耕地整理組合を前身として、昭和27年に遠田郡大貫村大貫土地改良区として設立され、昭和57年度から昭和61年度には「団体営ほ場整備事業大貫地区（28.6ha）」の区画整理事業に取り組みました。ゲートやため池、水路などの水利施設の維持管理は、役員会や協力員会議を通じて情報交換を行い、協力委員が班ごとに管理を行っています。

小規模な土地改良区ということからも組合員の意見が反映される運営を心掛けていますが、組合員もピーク時から1割程度減少していることもあり、今後の役職員や協力員の後継者不足が悩みの種となっています。高齢化、後継者不足等の諸問題や小規模な土地改良区ということからも運営が難しくなりつつあり、地域農業の持続的な発展のためには、総合的な視野で今後の土地改良施設の維持管理の在り方を検討していかなければならないと考えています。



土地改良区受益地

SNS等で話題となった
「田ジョルニアロード」

ほ場整備事業の記念碑

大貫土地改良区

所在地：大崎市田尻大貫字上長根3

団体表彰：

- ・平成24年 全国土地改良事業団体連合会 銅賞

受益面積：28ha

組合員：47名 理事：5名 監事：2名

職員：1名



位置図

第10回 みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト 審査結果発表！

『みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト』は、宮城県内各地の農村の美しい景観、農村での伝統行事、農村での暮らしなどについて県民に興味と関心を抱いていた
だき、みやぎの農業・農村の魅力を広く紹介することを目的として開催しています。

第10回目となるコンテストでは、59名の応募者から94点のご応募をいただきました。応募作品については、2月9日（木）、宮城県土地改良会館において審査会を開催しました。

宮城県写真連盟会長はじめ4名の審査員により厳正な審査を行っていただいた結果、以下のとおり各賞が決定しました。

入賞作品につきましては、水土里ネットみやぎホームページにも掲載しておりますので是非ご覧ください。



審査会の様子



宮城県知事賞【豊かな大地】

撮影者：西條きみ子 様 / 撮影地：蔵王町

『第10回みやぎのふるさと農美里^{のんびり}フォトコンテスト』入賞作品紹介ページ

http://www.mlw.or.jp/nonbiri_award/9286/



宮城県中山間地域活性化推進協議会長賞

【古式獅子舞】

撮影者：村上勇一郎 様 / 撮影地：仙台市



水士里ネットみやぎ会長賞

【カラオクリ】

撮影者：石原三雄 様 / 撮影地：角田市



学生優秀賞

【君への想い】

撮影者：山口未夢 様 / 撮影地：仙台市



女性優秀賞

【夏の思い出】

撮影者：工藤るみ 様 / 撮影地：山元町



ふるさと賞

【今年も豊作】

撮影者：木村文武 様 / 撮影地：塩竈市



ふるさと賞

【春を呼ぶ裸たるみこし】

撮影者：庄子源六 様 / 撮影地：栗原市



ふるさと賞

【秋の七ツ森】

撮影者：後藤穂乃香 様 / 撮影地：大和町



入選【春らんまんの水辺】

撮影者：千葉 恵一 様
撮影地：松島町

入選【春を写す】

撮影者：吉田 広 様
撮影地：角田市

入選【北蔵王を臨む】

撮影者：佐藤伸一郎 様
撮影地：川崎町

入選【談笑】

撮影者：渡邊 哲 様
撮影地：加美町

入選【桜満開を背に】

撮影者：佐藤 和夫 様
撮影地：大河原町

令和4年度 本会職員資格取得者

資 格 名	取得者数	資 格 名	取得者数
技術士補(農業)	2	農業用ため池管理保全技士	2

本会会員代表者の就退任関係

【仙台支部管内】

亘理土地改良区

日 下 清 一 → 日 下 正 博 就任【R5.3.22】

第45回 全国土地改良大会福井大会

日程：令和5年10月11日（水）

会場：福井県越前市『サンドーム福井』

「水土里」がある「幸福」がある「笑顔」がある
～ふくいで語る土地改良の未来～

ここ“幸せの地 福井”にて、今ある幸せな暮らしを将来に向かって守っていくために必要な土地改良の大切さを全国の皆様と共有し、発信する大会となります。



東日本大震災への復旧・復興について

東日本大震災により甚大な被害を受けた県内の農地の復旧・復興を目的として、農山漁村地域復興基盤総合整備事業が進められてきました。12年の年月を経て区画拡大、農道や水路の施設整備によって復興した農地は、令和4年度末に県内各地区において権利者会議が開催されました。

水土里ネットみやぎでは、被災直後より事業主体の要請を受け、被害を受けた農地、農業用施設について関係機関等と連携を図りながら早期復旧・復興の支援に取り組んでまいりました。引き続き、職員一丸となって農業農村整備事業の推進に全力で取り組んでまいります。

用水路やため池での水難事故に注意！



宮城県内では、4月から8月は水田への用水時期となります。ため池や水路では水量が増え、流れも速くなる時期です。危険が増したこの時期には、子どもやお年寄りが水路やため池へ転落する水難事故が多数発生しています。

事故を未然に防ぐため、水路やため池での安全を確保するために、管理者は日常から水路やため池の周囲を巡視・点検し、危険箇所がないか確認を心掛けてください。

巡視・点検の結果、水難事故の発生が懸念される場合には、地域住民に対し事故の注意喚起を図るため立て看板やポスター、安全柵の設置、また、広報活動によって危険箇所の呼びかけを行うなど、事故の未然防止に万全の対策をお願いいたします。

本会では、安全対策の一環として『水難事故防止啓発用ポスター』の図案データを提供しています。記載する文字の変更、水土里ネットのロゴ等、団体毎に作成対応していますので、データ作成をご希望される際は、総務部会員支援班へご連絡ください。提供データは「印刷用データ」のみとなりますので、印刷される場合は地域の印刷業者にご依頼をお願いいたします。

【ポスター作成例】



お問い合わせ先

水土里ネットみやぎ 総務部 会員支援班

電話：022-263-5814 / FAX：022-268-6390

メール：honbu@mlw.or.jp

人 事 異 動

【宮城県土地改良事業団体連合会】（令和5年4月1日付）

・技監兼技術部長〔技術部長〕櫻 田 保 和

●総務部●

・総務部次長（調整・指導担当）兼会員支援班長〔総務部総務班次長（班長）〕吉 田 真 信
 ・総務部総務班次長（班長）〔総務部会員支援班上席主幹（班長）〕藤 原 一 義
 ・総務部主任主査〔換地部主査〕岩 淵 信 吾
 ・総務部主事〔換地部主事〕平 山 みゆき

●換地部●

・換地部次長（総括）〔換地部次長（換地担当）〕芳 賀 智
 ・換地部農地集積班専門主幹〔換地部農地集積班主幹（副班長）〕長 田 雄 二
 ・換地部換地一班技術次長（班長）〔換地部換地一班上席技術主幹（班長）〕熊 谷 良 実
 ・換地部換地二班上席主幹（班長）〔換地部換地二班主幹（副班長）〕松 本 和 美
 ・換地部主事〔新規採用〕佐々木 愛 里
 ・換地部主幹（嘱託）〔新規採用〕須 田 善 幸

●技術部●

・技術部次長（技術総括）〔技術部次長（技術調整担当）〕豊 島 一 茂
 ・技術部農村整備二班技術次長（班長）〔技術部農村整備二班上席技術主幹（班長）〕大 内 喜 穂
 ・技術部農村整備三班技術主幹（副班長）〔技術部農村整備一班技術主幹（副班長）〕井 上 順 史
 ・技術部農村整備四班技術次長（班長）〔技術部農村整備四班上席技術主幹（班長）〕鈴 木 仁
 ・技術部農村整備五班技術主幹（副班長）〔技術部農村整備二班技術主幹（副班長）〕加 藤 秀 幸
 ・技術部農村整備六班技術次長（班長）〔技術部農村整備六班上席技術主幹（班長）〕佐 藤 俊 彦
 ・技術部農村整備六班専門技術主幹〔技術部農村整備六班技術主幹（副班長）〕吉 岡 忠 弘
 ・技術部技師〔新規採用〕舘 内 祐 斗
 ・技術部技術主幹（嘱託）〔新規採用〕後 藤 広 幸

●古川事業所●

・古川事業所農村整備二班技術主幹（副班長）〔技術部農村整備三班技術主幹（副班長）〕井 上 和 敏

【宮城県土地改良事業団体連合会】（令和5年3月31日付）

・退職〔技術部指導監〕後 藤 広 幸

ため池を管理されている方へ

宮城県ため池サポートセンター

専門のスタッフが
ため池の管理・保全に関する
相談を承ります



～ ため池管理者の方の相談窓口 ～

- 受付日時
毎週 火・木 曜日 9:00～12:00/ 13:00～16:00
※祝日、休日、年末年始（12月29日～翌年1月3日）は除く
- 相談方法
電話または来所（来所の場合、要予約）
- 連絡先
022-263-5814（総務部会員支援班内）
※管理者以外の方は、お住いの市町村へご相談願います

業務内容（相談以外）

- ✓ 専門技術者による助言
防災重点農業用ため池の適切な管理等のための助言を行います。
- ✓ 研修会の開催
ため池管理者の技術力向上に向けた研修会を開催します。

ため池サポートセンターウェブサイトを開設しました！



ため池での事故防止啓発グッズや注意喚起動画の紹介、ため池工事に係る最新技術情報等を発信しています。

<https://tameike.miyagi.jp>



スマートフォンでも
閲覧可能です！！

宮城県ため池サポートセンター

【所在地】〒980-0011 仙台市青葉区上杉2丁目2番8号

【連絡先】電話：022-263-5814／ファックス：022-268-6390

【設置者】宮城県 【運営主体】宮城県土地改良事業団体連合会（水土里ネットみやぎ）

連合会日誌



開催日時	主催者名	行事名	開催場所
1月	6日 全国水土里ネット	都道府県土地改良事業団体連合会等事務責任者会議	Web開催
	19日 水土里ネットみやぎ	令和4年度 土地改良区総務課長・事務長会議	ホテルニュー水戸屋 (仙台市)
	20日 東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会	令和4年度 臨時事務責任者会議	本会館
	23日 全国水土里ネット	農業・農村の多面的機能の持続的発揮に向けた全国シンポジウム	砂防会館 (東京都)
	23日 宮城県	複式簿記会計の処理に係るWeb研修会	本会館
	25日 宮城県	農業水利施設管理緊急対策事業 (県単) 説明会	仙台合同庁舎
	26日 宮城県 ため池サポートセンター	ため池保全協議会及びため池管理技術研修会	古川事業所
	27日 宮城県 ため池サポートセンター	ため池保全協議会及びため池管理技術研修会	本会館
	27日 水土里ネットみやぎ	令和4年度 第4回業務会議	本会館
2月	1日 宮城県	土地改良区決済金支援にかかる担当者会議	JABビル宮城
	1日 宮城県	農業農村整備事業等に関する予算説明会 (キャラバン)	本会館
	2日 水土里ネットみやぎ東部支部	令和4年度 水土里ネットみやぎ東部支部土地改良区理事長並びに事務責任者合同研修会	ホテル観洋 (南三陸町)
	9日 水土里ネットみやぎ	第10回みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト審査会	本会館
	16日 水土里ネットみやぎ	令和4年度 第5回理事会、第5回監事会	本会館
	16日 宮城県	令和4年度 第3回宮城県農村振興施策検討委員会	宮城県庁
3月	2日 水土里ネットみやぎ	令和4年度 第3回農業水利施設ストマネ研修会	本会館
	7日 水土里ネットみやぎ	令和4年度 宮城県管理運営体制強化委員会	本会館
	7日 水土里ネットみやぎ	令和4年度 宮城県受益農地管理強化委員会	本会館
	17日 全国水土里ネット	令和4年度 全国水土里情報利活用促進会議総会	Web開催
	22日 水土里ネットみやぎ	第64回 通常総会	本会館
	23日 全国水土里ネット	第65回 全国水土里ネット 通常総会	都市センターホテル (東京都)
	23日 全国水土里ネット	第64回 全国土地改良功労者等表彰式	シェーンパッハ・サボー (東京都)

今後の行事予定



4月	調整中
5月	調整中
6月	調整中

BV CAD／Bigvan al-Nil 3Dプランオプションリリースしました。

- ・2DのCADデータを下敷きに3Dデータ作成可能
- ・メッシュ土量計算 詳しくは 下記へアクセス
<https://www.bigvan.co.jp/>



拡張土木オプション

- ・縦横断面図作成機能が新たに追加。
- ・GPS写真配置
- ・SIMAデータ
- ・SIMA-DM
- ・クローンID
- ・土量計算
- ・土木ハッチング
- ・赤書き
- ・トラバース／逆トラバース
- ・面積集計機能
- ・SIMAデータ
- ・座標一覧
- ・法面記号
- ・面積計算
- ・路面標識
- ・簡易断面
- ・3D画像配置
- ・面積分割
- ・土工区分線
- ・特殊線
- ・線形塗
- ・KML保存

株式会社 ビッグバン

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-8-12 NKビル9F tel 03-3851-2227 fax 03-3851-2228

お陰様で弊社は創業75周年を迎えました。

今後とも地域の発展に寄与し、お客様に御満足頂けますよう、設計・施工・メンテナンスまで一貫した体制で、より一層の努力を重ねてまいります。



水処理総合エンジニアリング
萱場工業株式会社

本社：宮城県仙台市青葉区葉山町1番26号
TEL：022-272-8686
ホームページ：http://www.kayaba-ind.co.jp
支店営業所：福島、郡山、青森、秋田、盛岡、石巻、大崎



パスコは、人工衛星や航空機を活用して地上を測り、農業生産の基盤整備と活性化に取り組んでいます。

株式会社パスコ 仙台支店

〒983-0864 宮城県仙台市宮城野区名掛丁 205-1

www.pasco.co.jp

株式会社同和建材

〒989-6124
宮城県大崎市古川石森宇天王山2-1
電話 0229-24-2755
メール dowa-2755@athena.ocn.ne.jp

- ☆ 農業土木資材販売
- ☆ 各種2次製品販売

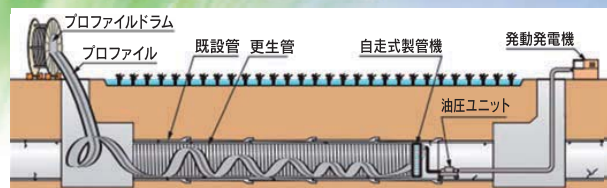
実り豊かな農業をめざし
明日へ繋ぐ農地整備



農業用パイプライン更生工法 SPR-A工法

SPR-A工法の自走式

既設管: 800～5,000mm
円形、矩形、馬蹄型など



特長

作業に支障のない水量なら通水しながら施工可能

5,000mmの大口径にも対応

開口部(600mm程度)があれば、
機材や資材の搬入が可能のため、開削が不要

新管と同等以上の管路(強度・流量)に復元



日本SPR工法協会 東北支部

〒989-3124 仙台市青葉区上愛子字車39-3
TEL・FAX 022(392)5981

日本SPR工法協会 TEL 03(5209)0130(代)
ホームページ <http://www.spr.gr.jp/>



老朽パイプラインを更生。
いろんな形状、口径、勾配に対応。



農業用パイプライン更生 SPR-A工法



ウェブサイトは
こちら！

<http://www.mlw.or.jp>

過去の広報誌もご覧いただけます

- 発行 2023年4月1日
- 発行所 水土里ネットみやぎ (宮城県土地改良事業団体連合会)
〒980-0011 仙台市青葉区上杉二丁目2番8号
Tel 022-263-5811 (代表) / Fax 022-268-6390
- 印刷 株式会社 イシカワ印刷
〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代一丁目24-9
Tel 022-238-0999 / Fax 022-235-9035